



首都圏
自然歩道

関東ふれあいの道

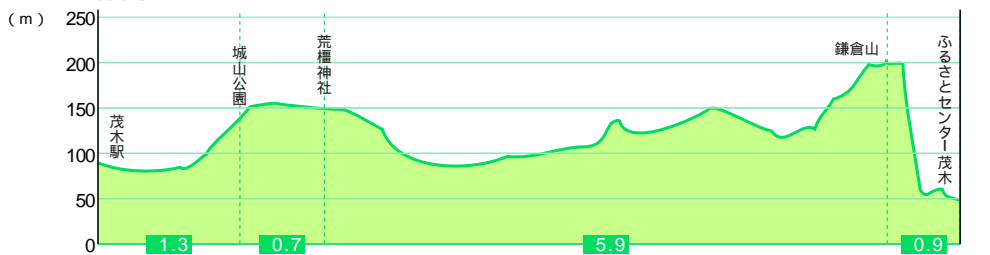
栃木県

21 鯉と山あいのみち

8.8km

茂木駅を出発し、六斎公園を通過して逆川沿いを歩きます。茂木町の中心部を流れる逆川では、運が良ければ、悠々と泳ぐ鯉や美しいカワセミの姿に出会えるかもしれません。百騎橋を渡り、山道を登ると、茂木城の跡地である城山公園に着きます。春には桜、秋には紅葉が楽しめ、町民の憩いの場となっています。公園を北へぬけると、茂木城の鬼門除社として創祀されたといわれる荒榎（あらかし）神社にたどり着きます。その後、山里の静かな田園地帯を通り、鎌倉山へと向かいます。鎌倉山に登ると、那珂川の清流の雄大な姿と川をはさんだ田畑のパッチワークが目前に広がります。鎌倉山近辺は暖地性植物も見られ、植物を楽しみながら、鎌倉山を降りると、白糸の滝が迎えてくれます。まもなく終点大瀬に到着します。

ルート標高



踏破認定撮影ポイント



城山公園(茂木城跡)

頂上広場に設置されている解説標識を入れて撮影してください。



コース周辺の見所



城山公園(茂木城跡)

茂木氏の祖、茂木知基が建久3年(1192)に築城し、以来約400年間茂木氏の居城でした。城跡には本丸、二の丸、三の丸、大手門、千人溜、鏡が池等の跡があり、現在城郭は城山公園となっていて眼下に城下町を一望することができます。また、桜をはじめ、ツツジ、ヒガンバナなど、四季折々の花が楽しめます。



荒榎(あらかし)神社

大同元年(806年)の創建と言い伝えられています。樹齢数百年のスギ、ケヤキ、カシに囲まれた神殿は、夏でも薄暗くひやりとし、平安の神威を誘ってくれます。古くから霊験現る神として家内安全、商売繁昌、交通安全等々の祈願のため近郷近在はもとより遠く県外からの参詣者が多い所です。



鎌倉山からの眺望



鎌倉山から見る雲海

標高209m 川岸からおよそ100mの断崖となっており、そこからの眺めは、那珂川県立自然公園随一の景観といわれています。八満山脈から那珂川に至る大パノラマを見ることができます。夏はやな漁や鮎釣りの楽しむ人々の姿、大空を優雅に舞う鳥達の姿を楽しめます。晩秋には雲海を望むことができます。



大瀬のやな

数ある那珂川のやな場の中で、最大の規模を誇ります。竹を利用してつくられたやなには、夏の暑い季節になると、足をまくり上げて清流の冷たさを楽しむ観光客でにぎわい、やなを跳ね上がる鮎に歓声が上がります。

問い合わせ

栃木県環境森林部自然環境課 自然公園担当
栃木県東環境森林事務所 環境企画課
茂木町役場 地域振興課観光係

〒320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20 TEL 028-623-3206
〒321-4325 真岡市田町 1568 TEL 0285-81-9001
〒321-3598 芳賀郡茂木町大字茂木155 TEL 0285-63-5644